

東三河のん

ye

財寶寺の歴史は古く、724年、聖武天皇の勅願により
行基が山頂に創建したといわれる古刹で、後に空海
が再興し、1192年、源頼朝が本堂に仁王門を現在
地に再建したと伝わる。

観音堂には千手観世音菩薩を祀る。その建物は
9間四面の総ヒキ造りの立派な御堂である。

また大師堂と、白壽觀世音菩薩を境内に祀る。

